

関係各位

一般社団法人電子情報技術産業協会  
テレビネットワーク事業委員会

## テレビ受信機のカタログ等で使用する語句の定義や表示例について

### 1. 目的

メーカー各社がテレビジョン放送(以下、テレビ放送という。)受信用の機器のカタログ等で使用する語句について、それらの定義や望ましい表示例などの指針を示すことにより、消費者の誤認を未然に防止し、機器の健全な普及に資することを目的とする。

### 2. 適用範囲等

#### 2. 1. 対象機器

地上基幹放送又は衛星基幹放送(いずれもテレビ放送に限る。)を受信するための機器(124/128 度CSによる放送や、IPTV による放送・配信サービスの受信機能を併せ持つものも含まれる。)

【例】テレビ(受信部と映像表示デバイスで構成される機器)

テレビチューナー(受信部を持ち、映像と音声を出力可能なセットトップボックス型の機器)

#### 2. 2. 表示対象

一般消費者に対して発行される、製品情報を記載した印刷物等

【例】カタログ、インターネット上の製品情報、店頭販促物、取扱説明書

#### 2. 3. 時期

各社適用可能な時期からとする

### 3. テレビ放送の呼称

本文書で取り扱うテレビ放送の種類とその呼称は、次の表のとおりとする。

[表1] テレビ放送の種類とその呼称

放送の種類	呼称
高精細度のもの(ハイビジョン放送/HDTV)	
地上テレビ放送	・地上 ・地上デジタル
BSによるテレビ放送	・BS ・BSデジタル
東経 110 度CSによるテレビ放送	・110 度CS ・110 度CSデジタル
超高精細度のもの(4K・8K放送/UHDTV)	
BSによる4Kテレビ放送	・BS4K
BSによる8Kテレビ放送	・BS8K
東経 110 度CSによる4Kテレビ放送	・110 度CS4K

(注3-1) 必要に応じて、呼称末尾に「放送」を付けても良い。

(注3-2) 地上/BS/110度CSという呼称を用いる場合、一般的に標準画質のもの(SD TV)も内包する。

(注3-3) BS及び110度CSの呼称は、4K・8K放送を含む全般を意味することもある。4K・8K放送が含まれないことを明示する必要がある場合には、次のBSの例に倣い、補足的な説明を付加しても良い。

【例】BS(4K・8K放送を除く)、BS(ハイビジョン)、BS(SD/HD)

#### 4. テレビチューナーの呼称

テレビチューナーの呼称は、受信できる放送の種類(ハイビジョン放送/4K放送/8K放送の別)のうち代表されるものを意味する語句によって、簡潔に表すことを基本とする。

##### 4. 1. 「ハイビジョンチューナー」

定義1を満たすチューナーの場合、「ハイビジョンチューナー」とする。

###### 定義1

- ・地上放送、BS放送又は110度CS放送を受信可能
- ・放送受信時に1080i又は720pで出力可能

##### 4. 2. 「4Kチューナー」

定義2を満たすチューナーの場合、「4Kチューナー」とする。

###### 定義2

- ・BS4K放送又は110度CS4K放送を受信可能
- ・4K放送受信時に2160pで出力可能を基本とする

##### 4. 3. 「8Kチューナー」

定義3を満たすチューナーの場合、「8Kチューナー」とする。

###### 定義3

- ・BS8K放送を受信可能
- ・8K放送受信時に4320pで出力可能を基本とする

(注4-1) 「チューナー」の前に「テレビ」を付けても良い。

(注4-2) 各社の商品企画上は、地上/BS/BS4K/BS8K/110度CS/110度CS4Kの全てのチューナーの組み合わせがあり得る。受信機能の別を伝えるために、本項の呼称を基本とし、受信できるテレビ放送の種別を付加しても良い。

#### 5. テレビの呼称

テレビの呼称は、表示できる映像の種類(ハイビジョン映像/4K映像/8K映像)と表示デバイスの種類(液晶/有機EL)のみで簡潔に表すことを基本とする。目的に応じて、受信できるテレビ放送やサービスの種別を付加しても良い。

(注5-1) 本文書で取り扱う、ハイビジョン映像、4K映像、8K映像は次のとおりとする。

ハイビジョン映像 : 垂直720画素又は垂直1,080画素を有する映像

4K映像 : 水平3,840画素×垂直2,160画素を有する映像  
(又は水平4,096画素×垂直2,160画素を有する映像)

8K映像 : 水平7,680画素×垂直4,320画素を有する映像  
(又は水平8,192画素×垂直4,320画素を有する映像)

### 5. 1. 「ハイビジョンテレビ」

定義4を満たすテレビの場合、「ハイビジョンテレビ」とする。

#### 定義4

- ・垂直 720 画素以上を有する表示デバイスを搭載している
- ・ハイビジョンチューナーを内蔵している
- ・ハイビジョン映像を表示できる
- ・アスペクト比(有効画面):[16:9]を基本とする

(注5-2)「テレビ」の前に「デジタル」を付けても良い。

### 5. 2. 「4Kテレビ」

定義5と定義6を満たすテレビの場合、「4Kテレビ」とする。

#### 定義5

- ・水平 3,840 画素以上かつ垂直 2,160 画素以上を有する表示デバイスを搭載している
- ・ハイビジョンチューナーを内蔵している
- ・ハイビジョン映像と4K映像を表示できる
- ・アスペクト比(有効画面):[16:9]を基本とする
- ・60/1.001 (≒59.94) Hz 以上のフレームレートで表示ができる

#### 定義6

- ・次の放送や配信サービスのうち、少なくとも一つをテレビ本体で受信可能
  - BS4K放送
  - 110度CS4K放送
  - 124/128度CSによる4K放送
  - IPTVによる4K放送
  - IPTVによる4K配信サービス

(注5-3) 定義5を満たすが定義6を満たせない(定義6にある、放送や配信サービスのいずれも受信できない)テレビの場合、「4K対応テレビ」とする。

### 5. 3. 「8Kテレビ」

定義7と定義8を満たすテレビの場合、「8Kテレビ」とする。

#### 定義7

- ・水平 7,680 画素以上かつ垂直 4,320 画素以上を有する表示デバイスを搭載している
- ・ハイビジョンチューナーを内蔵している
- ・ハイビジョン映像と4K映像、8K映像を表示できる
- ・アスペクト比(有効画面):[16:9]を基本とする
- ・60/1.001 (≒59.94) Hz 以上のフレームレートで表示ができる

#### 定義8

- ・BS8K放送をテレビ本体で受信可能

(注5-4) 定義7を満たすが定義8を満たせないテレビの場合、「8K対応テレビ」とする。

### 5. 4. 表示デバイスの種類について

テレビの呼称に表示デバイスの種類を付加する。例えば、「4Kテレビ」の場合、「4K液晶テレビ」、

「4K有機 EL テレビ」と呼ぶことができる。

## 6. 「4K」・「8K」を含む呼称等を使用する場合の留意事項

「4K」・「8K」を含む呼称等の使用にあたって、消費者がその意味をより正確に理解できるようにする観点から、表示対象に補足的に記載することが必要と考えられる説明、避けるべき呼称などをまとめる。

### 6. 1. ダウンコンバートして映像出力する4Kチューナー及び8Kチューナーについて

4K放送を 2160p で出力できない「4Kチューナー」や、8K放送を 4320p で出力できない「8Kチューナー」の場合には、その仕様について消費者に誤認を生じさせないようにするため、映像出力に関する説明を記載する。記載場所は、呼称の近傍(カタログの場合、同一ページ)を基本とする。

【例】8Kチューナー (BS8K放送を受信しても、4K60P出力になります)

また、仕様や機能の表示を行う際も同様の説明を記載する。記載場所は、「受信できるテレビ放送」の近傍(カタログの場合、同一ページ)を基本とする。

【例】BS8K : ○ (BS8K放送を受信しても、4K60P出力になります)

### 6. 2. 受信できる放送や配信サービスの名称について

「4Kテレビ」・「8Kテレビ」の呼称には、受信できる放送や配信サービスを意味する語句が含まれていない。受信できるテレビ放送について消費者に誤認を生じさせないようにするため、テレビ本体で受信可能な4K放送、8K放送及び4K配信サービス等の名称を記載する。その際、放送の受信機能や配信サービスを表すロゴを用いても良い。

【例】「ひかりTV4K」に対応しています。

【例】BS4K放送、110度CS4K放送、BS8K放送を受信できます。



### 6. 3. 「4K対応テレビ」・「8K対応テレビ」の「対応」について

「4K対応テレビ」・「8K対応テレビ」における「対応」の意味を補足するために、表示画素数や「外部機器(別売)が必要であること」等を記載する。記載場所は、呼称の近傍(カタログの場合、同一ページ)を基本とする。

【例】画素数 3,840×2,160 の液晶パネルを搭載しており、4K映像の表示に対応しています。

【例】本機は4K対応テレビです。別売の4Kチューナーを接続することで4K放送を視聴することが可能になります。

### 6. 4. BS・110度CSによる4K・8K放送(新4K8K衛星放送)の受信機能の非搭載に関して

BS4K放送、110度CS4K放送、BS8K放送の受信機能を搭載していない4K(対応)テレビ・8K(対応)テレビの場合には、当該放送の「受信機能を搭載していないこと」や「外部機器(別売)が必要であること」等を記載する。記載場所は、仕様表や機能表、ラインナップ一覧の近傍(カタログの場合、同一ページ)を基本とする。

【例】4K放送を楽しむには別売の外付チューナーが必要です。

【例】本機にはBS・110度CSによる4K・8K放送の受信機能は搭載されていません。受信機能を搭載した外部機器(別売)と接続することで、これらの放送をお楽しみいただけます。

その際、例えば次に掲げる方法により目立つよう記載する。

- ① 複数の注釈文が列挙される脚注に置いて、先頭行など目立つ位置に記載する
- ② アンダーラインを引いて目立つように記載する
- ③ 文字の大きさ、書体、色を工夫して読みやすくする

6. 5. 4Kチューナー内蔵のハイビジョンテレビや8Kチューナー内蔵の4Kテレビについて  
4Kチューナー内蔵のハイビジョンテレビや、8Kチューナー内蔵の4Kテレビの場合には、テレビの呼称に内蔵チューナーの呼称を付加しても良いが、その仕様について消費者に誤認を生じさせないようにするため、視聴する際の画質について説明を記載する。記載場所は、呼称の近傍(カタログの場合、同一ページ)を基本とする。

【例】4Kチューナー内蔵ハイビジョンテレビ(4K画質では視聴できません)

【例】8Kチューナー内蔵4Kテレビ(8K画質では視聴できません)

6. 6. 避けるべき呼称

定義されている呼称に対し、他の語句を組み合わせると誤認を招くおそれがあるため避けるべき呼称の例を示す。

6. 6. 1. 「4K放送対応テレビ」

4Kチューナーを接続することで4K放送を視聴することが可能になる「4K対応テレビ」を示しているのか、あるいは4Kチューナーを内蔵し、ダウンコンバートして画面に映し出す「ハイビジョンテレビ」を示しているのか等、仕様が明確ではない。

6. 6. 2. 「4K対応ハイビジョンテレビ」

4K入力に対応し、ダウンコンバートして画面に映し出す「ハイビジョンテレビ」を示していると思われるが、仕様が明確ではなく、また、4K映像を表示できると優良誤認されてしまう可能性がある。

7. 仕様や機能の表示について

消費者がカタログやインターネット上の製品情報等を参照して商品を選択する際の誤認を避けるため、分かりやすく表示することが特に必要と考えられる仕様や機能についてまとめる。

7. 1. 放送で運用される各種サービスへの対応や関連する機能について

以下の項目を、分かりやすく表示する。

- ① 受信できるテレビ放送

「3. テレビ放送の呼称」を用いて表示する。その際、放送の受信機能を表すロゴを用いても良い。

【例】BS4K・110度CS4K: ○

4K放送を2160pで出力できない「4Kチューナー」や、8K放送を4320pで出力できない「8Kチューナー」の場合には、6. 1項を参照すること。

BS・110度CSによる4K・8K放送(新4K8K衛星放送)の受信機能を搭載していない4K(対応)テレビ・8K(対応)テレビの場合には、6. 4項を参照すること。

② 表示画素数

水平方向と垂直方向の画素数を表示する。

【例】画素数(水平×垂直): 3,840×2,160

画素についての考え方は、【参考1】を参照すること。

③ CATV パススルー対応

ケーブルテレビでの地上デジタル放送の再送信の一方式である、周波数変換パススルーに対応していない場合には、その旨を表示する。8項を参照すること。

【例】CATV パススルー対応: ×

④ HDR対応

HDR映像に対応していない場合には、その旨を表示する。対応している場合には、28JEITA-CP 第5号「HDR 映像に対応したテレビのカタログ等表記ガイドライン」を参照すること。

【例】HDR対応: ○ (BS4K・110度CS4KによるHDRに対応しています。)

⑤ HDMI端子

入出力可能な映像フォーマットを表示する。加えて、チューナーの場合、別売の HDMI ケーブルが必要であればその旨の説明を記載する。

【例】4K/60p/YCbCr4:2:0/10bit に対応しています。

【例】テレビと接続する際には別売のハイスピード HDMI ケーブルが必要です。

【例】4Kテレビと接続する際には別売の 18Gbps 対応の HDMI ケーブルが必要です(プレミアムハイスピード HDMI ケーブルをおすすめします)。

⑥ 字幕放送

視聴時の字幕放送に対応していない場合には、その旨を表示する。

【例】字幕放送: ×

また、録画機能を有する場合、19JEITA-CP 第 48 号「デジタル放送受信レコーダーにおける機能表示ガイドライン」を参照すること。

⑦ データ放送

データ放送ブラウザを搭載していない場合には、データ放送に非対応であることを表示する。BS4K放送、110度CS4K放送、BS8K放送のいずれかを受信することができるが、当該放送のデータ放送に非対応である場合には、その旨の説明を記載する。

【例】データ放送: ×

【例】データ放送: ○(BS4K・110度CS4Kのデータ放送には対応しておりません。)

⑧ EPG(電子番組表)

EPG の定義については、表示形式(ラテ欄、リスト表示等)にかかわらず、少なくとも現在番組と次の番組(EIT\_p/f)が表示できることとする。非対応の場合には、その旨を表示する。

【例】EPG: ×

また、録画機能を有する場合、19JEITA-CP 第 48 号「デジタル放送受信レコーダーにおける機能表示ガイドライン」を参照すること。

なお、放送サービスの多様化・高度化に伴い、本項は適宜見直すこととする。

## 7. 2. 外形寸法、画面寸法(サイズ)並びにV型について

### 7. 2. 1. 外形寸法の表示方法

本体(アンテナ及び付属品を除く。)の幅、奥行き及び高さのそれぞれの最大値を「mm」若しくは「ミリメートル」又は「cm」若しくは「センチメートル」で表示する。

### 7. 2. 2. 画面寸法(サイズ)の表示方法

有効画面の「画面寸法(サイズ)」を「幅・高さ・対角」の順で表示する。単位は「センチメートル」又は「cm」とし、小数点以下一桁(小数点以下二桁を四捨五入)までとする。

### 7. 2. 3. V型の表示方法

有効画面の対角寸法をセンチメートル単位(小数点以下二桁)で表した数値を2.54で除した数値をV型とする。10V型以上では、小数点以下を四捨五入した概数を用いる。その際、概数である旨を、次の例に倣って記載する。

【例】テレビの「○○V型」は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です

## 8. 地上放送の周波数変換パススルー対応の表示

地上放送が個別受信できない地域での対策の一つとして、ケーブルテレビでの再送信(パススルー)が行われている。また、ケーブルテレビの都合により放送波とは違う周波数に変換される場合がある(周波数変換パススルー)。地上放送受信機のカatalog等において、この周波数変換パススルーに対応しているかどうか区別できるように、その表示についてまとめる。

### 8. 1. 表示方法

周波数変換パススルー対応は、「CATVパススルー対応」と表示する。更に、対応する帯域が限定される場合には、その旨を表示する。

【例】全帯域に対応する場合:CATVパススルー対応

【例】UHFに限定される場合:CATVパススルー対応(UHF13~62chのみ受信できます)

また、周波数変換パススルー対応であっても、受信システムによって受信できない場合があるため、次の例に倣って、注釈を記載する。

【例】共聴・集合住宅施設における地上デジタル放送受信についてのご注意

難視対策、電波障害対策、あるいは集合住宅における共同受信施設では、地上放送受信のために、アンテナやブースタなどの機器の再調整、追加、あるいは取り換えが必要になる場合があります。詳しくは、施設の管理者にお問い合わせください。

【参考1】画素の基本的な考え方

画素とは、マトリクス表示において、表示に必要な機能を実現できる最小の単位。例えば、RGBの縦ストライプ配列のカラー表示では、連続したRGB各1ドット計3ドットで1画素を構成する。（「JEITA ED-2511B」より抜粋）

【参考2】テレビの呼称例

呼称	ハイビジョン 放送受信	4K放送 受信*	4K映像 表示	パネル 種別
ハイビジョン液晶テレビ	○	×	×	液晶
4K対応液晶テレビ	○	×	○	液晶
4K対応有機ELテレビ	○	×	○	有機EL
4K液晶テレビ	○	○	○	液晶
4K有機ELテレビ	○	○	○	有機EL

\*「4K放送受信」とは定義6のとおり

- ・この表は呼称をわかりやすく一覧にしたもので、呼称を区別するための定義しか記載されていない。それぞれの呼称の定義については、5項を確認すること。
- ・8K対応テレビ、8Kテレビについては、「4K」を「8K」に置き換える。

以上



### 発行の記録(改定履歴等)

2018年7月13日	<p>初版発行 本文書の発行に伴い、発行済みの以下の文書を廃止</p> <p>15JEITA-テ家第 383 号 地上デジタルテレビジョン放送パススルー対応受信機に関する呼称と注意文について</p> <p>15JEITA-テ家第 409 号 デジタル放送及び同受信機の呼称・定義について</p> <p>16JEITA-テ家第 354 号 フラットパネル採用テレビの画素数表示ガイドライン</p> <p>20JEITA-CP 第 16 号 デジタル放送受信機における機能表示ガイドライン(録画機能を有するデジタルテレビを含む)</p> <p>22JEITA-CP 第 15 号 テレビジョン受信機の「画面寸法(サイズ)」並びに「V型」表示について</p> <p>27JEITA-CP 第 16 号 4K・8K関連 テレビ受信機のカタログ等表記ガイドライン(改定版)</p> <p>28JEITA-CP 第 8 号 「4K・8K関連 テレビ受信機のカタログ等表記ガイドライン(改定版)」に対する追加のお願い</p> <p>29JEITA-放通第 177 号 4K・8K映像表示が可能なテレビジョン受信機の呼称について(改定3版)</p>
------------	--